

いま戦間期が問いかけるもの

2023 年 11 月 12 日(日) 14:00~16:30

福岡国際会議場 国際会議室 501(5 階)

■司会 北村 厚 (神戸学院大学)

■報告 細川 真由 (京都大学)

入場無料・事前登録不要

「戦間期ヨーロッパ国際秩序の形成とフランス外交

——国際連盟をめぐるフランス政府の認識に着目して」

藤山 一樹 (大阪大学)

「イギリスの対独宥和・再考——二人のチェンバレンと戦間期ヨーロッパ秩序」

樋口 真魚 (成蹊大学)

「日本外交におけるワシントン体制と国際連盟体制」

■討論 田嶋 信雄 (成城大学)

林 忠行 (京都女子大学)

2022 年 2 月ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、既存の国際秩序の問題を浮き彫りにした。また、長引く戦争は、戦争の終わり方、すなわち新たな国際秩序の展望を描くことを難しくしている。

本市民講座では、このような認識に立った上、国際秩序の構築に取り組んだ、第 1 次世界大戦終了後から第 2 次世界大戦勃発までのいわゆる戦間期の歴史的経験を改めて振り返り、国際秩序の問題を多角的に考察する。

現在の国際連合のように、世界の安全と平和を目的として設立された国際連盟やアジア太平洋における国際秩序であるワシントン体制の意義と限界を、連盟を支えた大国であるイギリスとフランス、日本の外交政策に焦点を当てながら検討する。本講座の議論を通じて、今日のロシア・ウクライナ紛争および国際秩序構築のあり方について考察を深めていきたい。

◆一般財団法人日本国際政治学会は、1956 年に設立された、国際政治、国際政治史、地域研究その他の国際的諸問題などに関する学術的研究の推進、発表および普及を図る学術団体です。

◆2023 年度研究大会の開催にあたり、公益財団法人社会科学国際交流江草基金、公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー、の助成を受けました。ここに記して感謝申し上げます。

◆開催場所/アクセス：福岡国際会場 (地下鉄呉服駅より徒歩 12 分)

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1

会場へのアクセスについては、<https://www.marinemesse.or.jp/congress/access/>でご確認ください。

◆問い合わせ先：大会実行委員会 jair2023fukuoka@gmail.com